



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年1月31日

上場会社名 沖縄電力株式会社

上場取引所 東 福

コード番号 9511 URL <http://www.okiden.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 大嶺 満

問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算グループリーダー (氏名) 比嘉 康弘 TEL 098-877-2341

四半期報告書提出予定日 平成31年2月12日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	158,958	3.9	7,376	△47.5	6,729	△50.0	5,209	△50.1
30年3月期第3四半期	152,929	9.3	14,060	10.5	13,472	17.0	10,439	17.7

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 4,107百万円 (△62.7%) 30年3月期第3四半期 11,019百万円 (9.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	100.52	ー
30年3月期第3四半期	194.02	ー

(注) 当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき1.1株、平成30年6月1日付で普通株式1株につき1.25株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	403,838	154,049	37.8
30年3月期	402,088	152,759	37.7

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 152,817百万円 30年3月期 151,543百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	ー	30.00	ー	30.00	60.00
31年3月期	ー	30.00	ー		
31年3月期（予想）				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、平成30年6月1日付で普通株式1株につき1.25株の株式分割を行っておりますが、平成30年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	207,000	5.5	5,500	△41.1	5,200	△38.0	3,800	△39.4	73.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

当社は、平成30年6月1日付で普通株式1株につき1.25株の株式分割を行っておりますが、連結業績予想の1株当たり当期純利益については、当該株式分割後の発行済株式数（自己株式数を除く）により算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	54,217,110株	30年3月期	54,217,110株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	2,389,249株	30年3月期	2,383,693株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	51,830,183株	30年3月期3Q	53,805,716株

(注) 当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき1.1株、平成30年6月1日付で普通株式1株につき1.25株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考) 平成31年3月期の個別業績予想 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	197,500	5.0	4,100	△42.7	4,000	△36.7	3,100	△39.3	59.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

当社は、平成30年6月1日付で普通株式1株につき1.25株の株式分割を行っておりますが、個別業績予想の1株当たり当期純利益については、当該株式分割後の発行済株式数（自己株式数を除く）により算定しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間の販売電力量は、電灯については、お客さま数が増加したものの、猛暑だった前年に比べ夏場の気温が低めに推移したことなどによる需要減により、前年同期を下回りました。また、電力については、猛暑だった前年に比べ夏場の気温が低めに推移したことや、他事業者への契約切り替えによる需要減などにより、前年同期を下回りました。

この結果、電灯と電力の販売電力量合計は、前年同期に比べ3.9%減の59億13百万kWhとなりました。

収支の状況について、収入面では、電気事業において、販売電力量の減少があったものの、燃料費調整制度の影響により、売上高（営業収益）は前年同期に比べ60億28百万円増（3.9%増）の1,589億58百万円となりました。

一方、支出面では、電気事業において、燃料費や他社購入電力料、修繕費が増加したことから、営業費用は前年同期に比べ127億13百万円増（9.2%増）の1,515億82百万円となりました。

この結果、営業利益は前年同期に比べ66億84百万円減（47.5%減）の73億76百万円となりました。

また、営業外損益を含めた経常利益は67億42百万円減（50.0%減）の67億29百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は52億29百万円減（50.1%減）の52億9百万円となりました。

(参考) 販売電力量

(単位：百万kWh, %)

	30年3月期 第3四半期	31年3月期 第3四半期	増減率
電 灯	2,438	2,323	△4.7
電 力	3,715	3,590	△3.3
合 計	6,153	5,913	△3.9

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

資産については、たな卸資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ17億49百万円増（0.4%増）の4,038億38百万円となりました。

負債については、有利子負債の増加などにより、前連結会計年度末に比べ4億59百万円増（0.2%増）の2,497億88百万円となりました。

純資産については、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ12億90百万円増（0.8%増）の1,540億49百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、電気事業において、販売電力量の減少による電灯電力料の減少が見込まれることから、売上高は前回発表より8億円減（0.4%減）の2,070億円を見込んでおります。営業利益については、電気事業において、燃料費や修繕費の増加が見込まれるものの、他社購入電力料の減少が見込まれることから、8億円減（12.7%減）の55億円を見込んでおります。

経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益については、電気事業において、営業外収益の増加が見込まれることから、前回発表より変更していません。

(通期 連結業績予想)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	207,800	6,300	5,200	3,800	73	32
今回発表予想 (B)	207,000	5,500	5,200	3,800	73	32
増減額 (B - A)	△800	△800	—	—	—	—
増減率 (%)	△0.4	△12.7	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (平成30年3月期)	196,134	9,333	8,381	6,273	117	60

(注) 当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき1.1株、平成30年6月1日付で普通株式1株につき1.25株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(参考)

(通期 個別業績予想)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	198,300	4,900	4,000	3,100	59	81
今回発表予想 (B)	197,500	4,100	4,000	3,100	59	81
増減額 (B - A)	△800	△800	—	—	—	—
増減率 (%)	△0.4	△16.3	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (平成30年3月期)	188,075	7,160	6,322	5,106	95	71

(注) 当社は、平成29年6月1日付で普通株式1株につき1.1株、平成30年6月1日付で普通株式1株につき1.25株の株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
固定資産	354,495	348,089
電気事業固定資産	303,886	297,093
汽力発電設備	111,509	104,663
内燃力発電設備	16,217	15,359
送電設備	49,150	50,987
変電設備	34,189	33,429
配電設備	77,513	77,739
業務設備	14,041	13,713
その他の電気事業固定資産	1,264	1,200
その他の固定資産	16,057	15,820
固定資産仮勘定	10,616	12,513
建設仮勘定及び除却仮勘定	10,616	12,513
投資その他の資産	23,935	22,660
長期投資	9,607	8,043
繰延税金資産	10,794	11,287
その他	3,593	3,390
貸倒引当金（貸方）	△60	△60
流動資産	47,593	55,749
現金及び預金	21,010	18,881
受取手形及び売掛金	10,482	13,131
たな卸資産	10,206	19,003
その他	6,007	4,881
貸倒引当金（貸方）	△113	△148
合計	402,088	403,838

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債及び純資産の部		
固定負債	187,403	198,135
社債	55,000	65,000
長期借入金	94,975	97,902
リース債務	24,077	22,585
退職給付に係る負債	10,590	10,865
その他	2,760	1,781
流動負債	61,926	51,653
1年以内に期限到来の固定負債	23,720	13,423
短期借入金	1,240	1,885
コマーシャル・ペーパー	4,000	10,000
支払手形及び買掛金	12,433	9,894
未払税金	3,166	3,281
その他	17,365	13,168
負債合計	249,329	249,788
株主資本	148,706	151,103
資本金	7,586	7,586
資本剰余金	7,212	7,212
利益剰余金	139,131	141,542
自己株式	△5,224	△5,237
その他の包括利益累計額	2,837	1,713
その他有価証券評価差額金	2,962	1,818
繰延ヘッジ損益	11	△6
退職給付に係る調整累計額	△136	△98
非支配株主持分	1,216	1,231
純資産合計	152,759	154,049
合計	402,088	403,838

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
営業収益	152,929	158,958
電気事業営業収益	146,246	150,929
その他事業営業収益	6,683	8,028
営業費用	138,869	151,582
電気事業営業費用	132,451	143,788
その他事業営業費用	6,417	7,793
営業利益	14,060	7,376
営業外収益	994	706
受取配当金	180	199
受取利息	8	7
固定資産売却益	6	143
投資有価証券売却益	418	-
持分法による投資利益	152	96
その他	228	258
営業外費用	1,582	1,352
支払利息	1,382	1,202
その他	200	150
四半期経常収益合計	153,924	159,664
四半期経常費用合計	140,451	152,934
経常利益	13,472	6,729
税金等調整前四半期純利益	13,472	6,729
法人税等	2,974	1,492
四半期純利益	10,497	5,237
非支配株主に帰属する四半期純利益	58	27
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,439	5,209

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	10,497	5,237
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	404	△1,148
繰延ヘッジ損益	70	△18
退職給付に係る調整額	47	37
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△1
その他の包括利益合計	522	△1,130
四半期包括利益	11,019	4,107
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,959	4,086
非支配株主に係る四半期包括利益	60	21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。